

Clazzio

SEAT COVER



**ISUZU
ELF**

**NISSAN
ATLAS**

**MAZDA
TITAN**

**UD TRUCKS
CONDOR**

専用シートカバー取付説明書



SEAT COVER

このたびは「Clazzio シートカバー」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

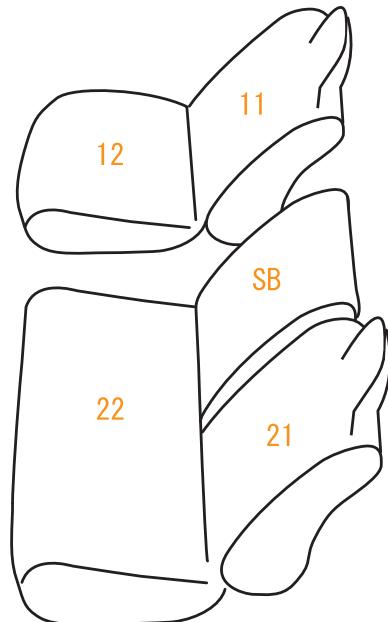
本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関する
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

INDEX

- シートカバー装着前の注意事項 ……> 3P～4P
- 運転席座面の装着方法 ……> 5P～6P
- 運転席背もたれの装着方法 ……> 7P～8P
- 助手席座面の装着方法 ……> 9P～10P
- 助手席背もたれの装着方法 ……> 11P～12P
- 中央席背もたれの装着方法 ……> 13P～14P
- ひもの結び方 ……> 15P
- 完成図 ……> 16P
- アフターサービスと生地別メンテナンス方法 ……> 17P～18P

本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具



- ① プラスドライバー
- ② クラッツィオ 専用ヘラ（付属）

この車種では上記の工具を使用します

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合せ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付いています。仮合せの時点で、製品に何らかの支障があった場合は、お買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
事前に連絡が無く装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。また、お客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。※カスタムオーダー、特注パーツ、受注生産品などは、装着前であっても返品や交換等をお受け出来ません。
- 梱包や運送の過程で本製品に使われている素材にシワができることがあります。正常に取り付けを行っていただくことで生地がなじみ、シワはある程度解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。シワが気になる場合は、装着前にお買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定フックやバックテーブル等）を損なわないように設計しております。（一部例外はあります）その為、背もたれや座面に穴開け加工をしているタイプのシートカバーがあります。
- 注文したものと違う商品が届いたり、製造上の不良または運送中に生じた内容物の破損がありましたら、ご購入された販売店までご連絡ください。商品を交換もしくは修理対応させていただきます。
※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間をいただく場合があります。予めご了承ください。
- 内容物に影響がない外装箱の破損、商品の細かい傷、シワ等は初期不良の対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への密着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席本体にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。
例) 座席本体に生じた傷、破れ、摩擦痕、シワ、ヘコミ、変形、変色、化学変化等

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ展開部分に、SRSサイドエアバッグに対応した縫製糸を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）
その部分は他の部位に比べて縫製糸が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようご注意ください。またシートカバーを正しく装着出来ていないと、衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず、重大な傷害を負うか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。
※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準が無いため（※2024年1月現在）弊社独自の安全基準を設けております。

本製品に関しての注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや本革等に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てる、生地の表面が変化・変形・変色の原因となります。また、高温多湿の環境下では生地の硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着されてから約1~2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管されてから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用しています。燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 弊社のシートカバーはフィッティングを重視して設計しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして、装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張りすぎると抜けたり切れる恐れがありますので、ご注意ください。
- ヘッドレストやアームレストといった小物類は、普通のシートに比べてカバーに負荷が掛かりやすくなっている為、カバーが破れないように慎重に作業を行ってください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工しているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着していただくと、作業がスムーズに進みますので、弊社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らなスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態（扉を開放されたまま等）にされるとバッテリーがあががつたり弱まる原因となります。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をおかけしますが弊社までお問い合わせください。
- 弊社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように設計していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。
- 装着時（シート本体のパーツを取り外す場合等）及び、使用時に起きた車輛への損傷、車輛の不具合人体への怪我（シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります）について、弊社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、装着を行ってください。
またいかなる場合でも商品代金と送料の合計金額を保証の上限とし、それ以外の保証は出来ませんで、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換、装着、取り外し等の工賃、装着等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負いませんことをご理解ください。

「快適 空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

Step 1

運転席座面の装着方法



1 シートのラインに合わせて、カバーをかぶせます。



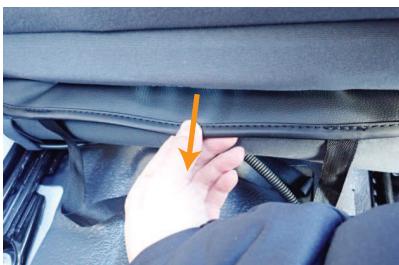
4 シート側面のリクライニングレバーを上げた状態で見えるネジを、プラスドライバーを使用し緩めます。



2 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



5 プラスチックカバーの隙間に生地を入れ込み、ネジを締めます。



3 入れ込んだ生地を後ろ側から引き出します。



6 カバー両端に付いているひもをシートの外側面を通して、後ろ側に引き出します。内側面も同様にします。



- 7 シートの後ろ側に引き出したひも同士を結び留めます。
※詳しい固定方法は 15 ページの「ひもの結び方」を参照して下さい。



- 8 ③番で引き出した生地に付いているベルトを、シート裏を通し前側に引き出します。



- 9 前側から引き出したベルトは、カバー前側に付いているバックルに通し固定します。
※詳しい固定方法は 11 番を参照して下さい。



- 10 ベルトを固定する際は、シート下にある金属部（図の赤線部）に干渉しないようにして下さい。



- 11 ベルトの通し方は、図の①～③の順番にベルトをバックルに通し、引く事でベルトが締り固定されます。
ベルトを強く引き過ぎると、切れる恐れがありますのでご注意下さい。



- 12 カバーのラインを整えて、運転席座面の完成です。

Step 2

運転席背もたれの装着方法

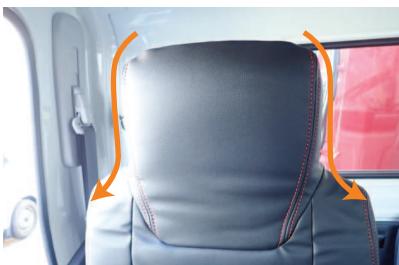
※ランバーサポート装備車の場合、ランバーサポート用ダイヤルを取り外し、カバーに穴開け加工が必要となります。カバー装着前に、8ページの「ランバーサポート用穴開け加工方法」を参照して下さい。



1 シートにカバーをかぶせる前にカバー両側面のファスナーを開いておきます。



4 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



2 シートのラインに合わせて、カバーをかぶせます。シートの先端までしっかりとかぶせる為、矢印の方向へカバーを馴染ませます。シートの先端の生地が余らなくなるまで繰り返し行います。



5 入れ込んだ生地を後ろ側から引き出します。



3 シートのラインからずれないようにカバーを左右均等に引き下げ、シート全体にかぶせます。



6 カバー両側面のファスナーを閉じます。生地を内に寄せながら慎重に閉じていきまます。

ランバーサポート用穴開け加工方法

※図は別車種のものなので、シートの外側面にダイヤルが付いていますが、内側面にダイヤルが付いている場合も、同様に加工します。



7 ファスナーの先端部分は、カバーの内側へ入れ込みます。



8 5番で引き出した生地と背面下側の生地をマジックテープ同士で固定します。



9 カバーのラインを整えて、運転席背もたれの完成です。



1 運転席ランバーサポート付きシート車には背もたれ側面に、図のようなダイヤルが付いています。ダイヤルは、シート側の軸に金属パーツで挟み込み、固定されていますので、金属パーツを広げるようにして外すと、ダイヤルを取り外せます。ダイヤルを取り外した状態で、7ページからの手順に沿って、カバーを取り付けます。



2 カバー装着後、シート側の軸部分の位置を確認し、カバーに穴開け加工をします。



3 取り外したダイヤルに、金属パーツを取り付けた状態で、シート側の軸の上に押し込むようにすると元に戻せます。ダイヤルが正しく作動する事を確認し、ランバーサポート部の完成です。

Step 3

助手席座面の装着方法

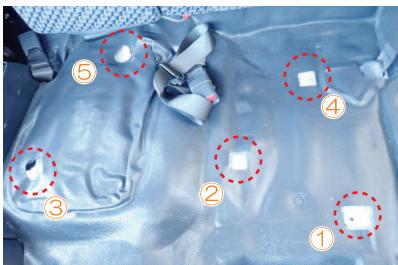
※助手席シートを車体から取り外し、カバーを装着します。



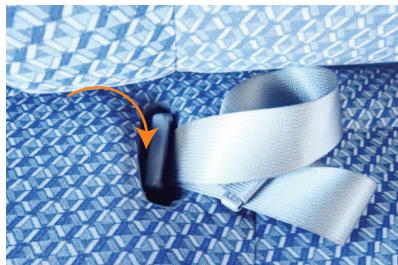
- 1 始めに、背もたれ下部から座面に固定されている生地を取り外します。
助手席・中央席の2カ所にあります。
生地は、マジックテープで座面の背面側に固定されています。



- 2 ③番からシートの固定具位置を確認し、シート下に手を入れて、固定具からシートを引き抜くようなイメージでシートを持ち上げ、固定具を外していくきます。



- 3 シートを車体から取り外した図です。
車体の①位置に固定具がありますので、①から⑤の順番に外していくようにします。
固定具⑤が一番外れにくいので、慎重に作業して下さい。



- 4 シート中央の加工穴から、シートベルトを抜き取ります。



- 5 シート内側面にゴムで固定されているシートベルトバックルを抜き取ります。
カバー装着後、このゴムは使用しません。
※カバー側に同様のゴムが付いています。



- 6 取り外したシートを、作業ができる広いスペースに運び出します。
シートのラインに合わせて、カバーをかぶせます。



7 5番でシートベルトを固定していたゴム（図の赤丸部）は、カバーの内側へ入れ込みます。



10 取り外した反対の手順でシートを戻します。
5番で抜き取ったシートベルトバックルをカバーに付いているゴムに通し固定します。



8 シートを裏返し、カバー前後に付いているベルトを固定します。
この際、3番の4位置の固定金具の下側にベルトを通すようにして下さい。



11 カバー中央の加工穴の生地を、シートベルトの隙間にに入れ込みます。



9 ①カバー前後のベルトを固定し、②カバー左右に付いているひもを結び留め、シートの下回りを整えます。



12 カバーのラインを整えて、助手席座面の完成です。

Step 4

助手席背もたれの装着方法



1 シートにカバーをかぶせる前にカバー両側面のファスナーを開いておきます。



4 シートを倒した状態で、カバー両側面のファスナーを閉じます。生地を内に寄せながら慎重に閉じていきます。
ファスナーの先端部分は、カバーの内側へ入れ込みます。



2 シートのラインに合わせて、カバーをかぶせます。シートの先端までしっかりとかぶせる為、矢印の方向へカバーを馴染ませます。シートの先端の生地が余らなくなるまで繰り返し行います。



5 カバー外側面に付いているマジックテープを、リクライニングレバー部分の隙間に通し、図のように引き出します。



3 シートのラインからずれないようにカバーを左右均等に引き下げ、シート全体にかぶせます。



6 引き出したマジックテープと、カバー外側面に付いているマジックテープを固定します。



7 リクライニングレバー部分の隙間に生地を入れ込みます。隙間が狭い部分は、ヘラ等を使用して入れ込んで下さい。



10 9番の①で引き出した生地と背面下側の生地をマジックテープ同士で固定します。



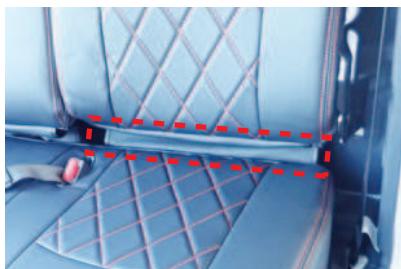
8 カバー下部の生地（2枚ある下側の生地）を背面側に入れ込みます。



11 カバーのラインを整えて、助手席背もたれの完成です。



9 ①入れ込んだ生地をシートの後ろ側から引き出します。
②シート下側に付いている生地（9ページ1番で取り外した生地）をカバーの中に入れ込むようにします。



12 カバー下部の生地（2枚ある上側の生地）は、座面カバー背面に付いているマジックテープに貼り付け固定します。
生地を固定すると、図のようになります。

Step 5

中央席背もたれの装着方法

※「SB」のタグが付いたカバーを使用します。



- 1 シート背面のバックテーブルを取り外します。
シートを倒した状態で、バックテーブルを固定しているネジ位置（3カ所）を確認します。



- 2 プラスドライバーを使用し、3カ所のネジを外すと、背面のバックテーブルが取り外せます。



- 3 シートのラインに合わせて、カバーをかぶせます。シートの先端までしっかりとかぶせて下さい。



- 4 リクライニングレバー部分の隙間に生地を入れ込みます。隙間が狭い部分は、ヘラ等を使用して入れ込んで下さい。



- 5 カバー下部の生地（2枚ある下側の生地）を背面側に入れ込みます。



- 6 ①入れ込んだ生地をシートの後ろ側から引き出します。
②シート下側に付いている生地（9ページ1番で取り外した生地）をカバーの中に丸めて入れ込むようにします。



7 6番で引き出した生地と背面下側の生地を、マジックテープ同士で固定します。



10 パックテーブルを、取り外した反対の手順で元に戻します。
テーブルの隙間からはみ出た生地は、テーブルの中に入れ込むようにして下さい。



8 パックテーブルを固定するネジ穴位置（3カ所）を確認し、カバーに穴開け加工をします。
穴開け加工の際は、シートを傷付けないようご注意下さい。



11 カバーのラインを整えて、中央席背もたれの完成です。

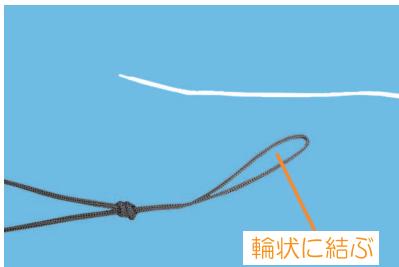


9 図のように、ネジ穴位置が見える程度の大きさの穴を開けるようにして下さい。

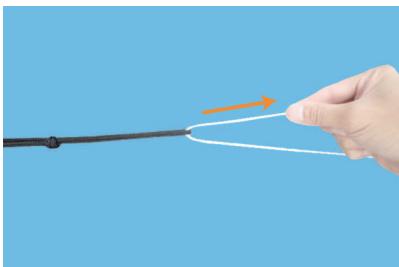


12 カバー下部の生地（2枚ある上側の生地）は、座面カバー背面に付いているマジックテープに貼り付け固定します。
生地を固定すると、図のようになります。

ひもの結び方



1 ひもの結び方です。
片方のひもを図のように輪状に結びます。
※図は分かりやすいように、色の違うひも
を使用しています。



2 1番で作った輪にもう片方のひもを通し、
ひもを引き絞ります。
※ひもを強く引っ張りすぎると、切れる恐
れがある為ご注意下さい。



3 ①ひもが緩まないように、ひもとひもが交
わる部分を指で押さえます（ひもを結び
終わるまで押さえて下さい）。
②白色のひもを図のように前から後ろに向
かって引っ掛けます。
③図のように輪を作ります。
※実際に結ぶ際は、写真のように輪を綺
麗に作りながら作業を行うのは難しい
為、4番の作業を行った上で補足程度
と考えて下さい。



4 3番の③で作った輪に指を入れ、②で引っ
掛けたひもを指で掴みます。



5 掴んだひもを輪から引き出します。



6 3番の①でひもを押さえている方向に引
き出したひもを引っ張る事で、ひもを緩める
事無く結び留める事ができます。

完成図



> 運転席側



> 助手席側



> 中央席



> 中央席（テーブル使用時）



After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 保証・単品パーツ販売・生地の販売

- ① 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。

※一部商品は対象外です。



- ② シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。



- ③ シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。
(巾135cm・メーター単位での販売となります)
キルティング仕様の生地は対象外です。

パーツ交換の際、お客様の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので、予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…> 生地別メンテナンス方法

ウルトラスエード

●ほこりや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

●全体の汚れが気になる場合

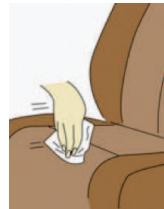
40度程度のぬるま湯に染みこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

この作業は月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。
または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。
クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてからご使用ください（クリーナーの説明書に従ってください）。また、使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合、元には戻りません。



⚠ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジースなどをこぼした場合はすぐに拭き取り、お手入れを行って下さい。
長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなります。
表面に積もったほこりは汚れの原因になる為、掃除機でこまめに吸い取って下さい。

PVCレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いた布で乾拭きして下さい。



ファブリック

●ほこりや毛羽などの付着汚れ

ブラシ等で軽くブラッシングして取り除いてください。

●シミ汚れ

ぬるま湯を入れた容器の中に中性洗剤を数滴入れ、その中に布を浸したら固く絞って汚れ部分をたたくように掃除します。洗剤を入れすぎると泡立ちすぎるので、適度な量にしてください。掃除をした後は、洗剤が残らないようにしっかり水拭きします。また、水分が残ったまま放置すると汚れやカビの原因となる為しっかりと乾燥させてください。

※デニム生地の場合は、拭きすぎると色落ちの原因となります。

一度色が落ちると元には戻りません。また、メンテナンス時に発生したダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。



www.11i.co.jp

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL. 072-330-8000 FAX. 072-330-8816